

## 校長室から 7月

連日うだるような暑さが続いています。

7月は、6月に予定していた、水泳学習の不足時間分を実施しました。この暑さの中、教室で学習するより、プールで水の中にいた方が、子供たちだけでなく、教職員も生き生きとしている様子がかげえ、学校にプールがあることのありがたさを感じました。

教職員は、7月4日からの3日間の短縮日課で、1学期の成績処理をさせていただきました。7月14日(金)には、保護者懇談会を行い、各学級で、今学期の学習・生活の様子と、通知票の見方についてお話をさせていただきました。お忙しい中、ご来校いただき誠にありがとうございました。

7月20日(木)は、1学期の終業式を迎えることができました。毎日、熱中症アラートが危険を発令していることから、体育館ではなく、教室の空調設備のある場所で、放送による終業式を実施しました。校長の話は以下の通りです。

旭町小学校のよいこの皆さん、おはようございます。

4月6日にスタートした1学期も、早いもので本日で終了となります。

1学期の授業日数は、71日を数えました。皆さんの71日間はどうかだったでしょうか。

先日の全校朝会で、7月は、4月からの振り返りをしましょう、とお話しました。自分自身を振り返り、今の自分を知ることはとても大事なことです。ちょうど今日これから、みなさんは、通知票をもらいます。これは、毎日一緒に過ごしてきた担任の先生からの愛のメッセージです。簡単に言うと、ラブレターです。そこには、数字ばかりしか書かれていませんが、皆さんの1学期の学習や生活の様子がその数に表されています。担任の先生は、ここがよかった、ここはこうしてほしい、と、皆さんががんばったこと、そして、こうすればもっとよくなるのに、ということ、強い思いで、書き上げたものです。自分自身でふりかえったことと併せて、通知票を見て、できたこと・できなかった事を明らかにして夏休みの生活につなげてください。

さて、皆さんが楽しく過ごして、自分自身が成長できたと思える夏休みとするために、心がけて欲しい3つのこととお話します。

1つ目は、自分の身の安全は自分で守りましょう。交通事故や運動中の怪我などに気をつけるだけでなく、熱中症やコロナウィルスなどの感染症にもかからないように、自分で考え、行動できるようになって欲しいと思います。

2つ目は、毎日少しずつでも勉強しましょう。夏休みの宿題を終わらせるだけでなく、1学期に学習したことをもう一度見直して、自分の苦手なところはどこなのかを確かめ、しっかりと分かるようにしておきましょう。分かると勉強がもっと楽しくなるはずですよ。

3つ目は、夏休みは、学校生活からお家や地域の生活が中心となります。お家のお手伝いを進んでやってください。そして、地域の行事、例えば、お祭り、夏の自然体験や公民館で行われるイベントなどにも参加していろいろな人とお話をしてください。

以上、3つお話ししました。安全で楽しい夏休みを過ごし、良い思い出をたくさん作ってください。

9月1日には、一回り成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。

保護者、地域の皆様には、今学期、本校の教育活動に、多大なご理解と、ご協力をいただきましたことを御礼申し上げます。

【校長室の窓から】



保健室の前のひまわりも、「暑い・・・」と言っているようです。